

第194回北大小児科 特別集談会

2026/3/9(月) 18:00～

WEB開催のみ!

『先天性無歯症患者の欠如歯を 再生する新規抗体医薬品の開発』

公益財団法人田附興風会

医学研究所北野病院 歯科口腔外科 主任部長

高橋 克 先生



6本以上の歯の先天欠如を認める症例は、遺伝性とされ、原因遺伝子としては、EDA1、WNT10A等が同定されている。先天性無歯症患者は、成長期にオーラルフレイルの状態となり、栄養確保や成長に悪影響を及ぼす。歯生え薬を投与することにより、先天性無歯症モデルマウス・ビーグル犬において欠如歯を回復できることを明らかにした。世界初の試みとして、先天性無歯症患者の欠如歯を再生する分子標的薬であるヒト化抗USAG-1抗体TRG035のPI試験が、昨年9月に投与完了し、現在PII試験の準備をすすめている。

興味のある方はどなたでもお気軽にご参加下さい!

◎secretary-ped@med.hokudai.ac.jp

◎小児科医局 内線5954

パソコンでの参加用URLを
ご希望の方は上記の
アドレスにご連絡ください

